

(専門分野)

授業科目	健康障害のある高齢者の看護	講師	看護師	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.高齢者の健康障害の特徴を理解する。 2.治療を受ける高齢者とその家族への看護を理解する。 3.高齢者に特徴的な疾患について、家族を含めた看護を理解する。				時間数
					30
					学年
					2
					時期 第1学期
回数	主題	学習内容		授業方法	講師
1	健康障害のある高齢者の特徴	1. 老年症候群の特徴 1)高齢者に起こりやすい疾患の特徴 2)高齢者に多く見られる症状と現れ方 2. 高齢者の健康のアセスメントと観察の視点 1)フィジカルアセスメント 2) 高齢者総合機能評価		講義	看護師
2	寝たきりの防止と自立支援	1. 高齢者の自立を妨げる要因 1) 廃用症候群 2) フレイル 2. 自立に向けた援助 1)持てる力(患者の強み・患者にできること)に目を向けた支援 2)生活と自己管理の調整		講義	看護師
3	受領形態に応じた看護	1. 入院時・退院時の看護 1)治療を担う医療施設の状況 2)入院に伴う環境の変化と高齢者への影響 3)入院時の援助 4)退院時の援助 2. 検査時の看護 1)高齢者が受けることの多い検査 2)検査を受ける高齢者への援助 (1)円滑な検査実施への援助 (2)外来受診時の援助		講義	看護師
4~5	治療を受ける高齢者の看護	1. 薬物療法時の看護 1)加齢に伴う薬物動態の変化 2)高齢者に特徴的な薬物有害事象 3)薬物療法時における援助 2. 手術療法時の看護 1)手術を受ける高齢者の特徴 2)術前・術後の看護マネジメント 3)高齢者に特徴的な手術 3. リハビリテーション時の看護 1)リハビリテーションを必要とする高齢者 2)経過別リハビリテーション		講義	看護師

6	身体可動性障害の高齢者の看護	1. 骨折（大腿骨頸部骨折）に伴う身体可動性障害の高齢者の看護 1) 高齢者の骨折の好発部位 2) 観察とアセスメント 3) 経過に応じた看護	講義	看護師
7		2. 脳卒中（脳出血・脳梗塞）に伴う身体可動性障害の高齢者の看護 1) 高齢者に多い脳卒中の特徴 2) 観察とアセスメント 3) 経過に応じた看護	講義	看護師
8		3. 肺炎（誤嚥性肺炎）に伴う身体可動性障害の高齢者の看護 1) 高齢者に多い肺炎の特徴 2) 観察とアセスメント 3) 経過に応じた看護	講義	看護師
9		4. パーキンソン病に伴う身体可動性障害の高齢者の看護 1) 観察とアセスメント 2) 経過に応じた看護	講義	看護師
10～11	高齢者特有の疾患と看護	1. 高齢者特有の疾患と看護 1) 骨粗鬆症 2) 白内障 3) 前立腺肥大症 4) 疥癬	講義	看護師
12～13	認知機能障害のある高齢者の看護	1. せん妄 1) せん妄とは 2) せん妄のリスク要因 3) 看護の要点 2. 認知症 1) 認知症とは 2) 認知症の治療・予防 3) 認知症の看護	講義	看護師
14	エンドオブライフケア	1. エンドオブライフケアの概念 1) エンドオブライフケアとは 2) 看取りの場（緩和ケア病棟、在宅） 3) 意思決定への支援 2. 終末期の高齢者とその家族のニーズの充足に向けた関わり（予期悲嘆、グリーフケア等） 1) 末期段階における身体的変化とアセスメント 2) 苦痛を緩和するケア 3) 家族への支援 1) デスカンファレンス	講義	看護師
15	評価	単位認定試験（45分） まとめ		
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 老年看護学 老年看護 病態・疾病論	